



広島大学国際センター 日本語研修コース 第56期

2013年4月 - 2013年9月
成果発表会 2013年9月9日



目 次

1. しんかんせんクラス…………ワン・ピセス (カンボジア) …… 1
2. 新しい贈り物…………トリー・キー (カンボジア) …… 4
3. 日本にいる私
……メリー・サイロンガ・ファルアブル (ソロモン諸島) …… 7
4. 日本の生活…………グスタヴォ (ペルー) …… 10
5. ありがとう、日本…………ムタズ・サブリー (パレスチナ) …… 13
6. ぶんかりかい…………ノフィ・シアフチカ (インドネシア) ……16

しんかんせんクラス

ワン・ピセス

みなさん。こんにちは。

私はピセスです。カンボジアからまいりました。日本語でスピーチを作るのははじめてです。クラスには6人います。2人のきれいな女の人と4人のあまりハンサムじゃない男の人です。

クラスは月曜日から金曜日までです。クラスは朝から夕方までありましたから、食事で昼ごはんを食べました。魚やとり肉やぎゅう肉ややさいやたまごやデザートを食べました。魚は私の一番好きな食べ物です。私はいつも夕食をじぶんで作ります。それはおいしくないます。ざんねんですね。日本の食べ物はカンボジアの食べ物とはちがいます。日本のりょうりが好きです。

クラスでばんぼうとどっかいとかんじをべんきょうしました。はじめはむずかしかったです。たとえば、えいごで「4 o'clock」は

日本語で「よい」です。先生がときどきたずねました。「4 o'clock、日本語でいってください。」私はこたえます。「よん時、よ時、し時」、みつつこたえました。私はセーフでした。たとえば、「えいごのアプリを日本語でいってください。」私はこたえました。「よん月、よ月、し月」、みつつこたえました。私はセーフでした。

毎しゅう火曜日にえいがとドキュメンタリーを見ました。えいがはとてもおもしろかったです。私はばんばくのドキュメンタリーを見てかなしかったです。

先生はよくてつだってくださり、やさしい方ばかりでした。広島とみやじまの見学はとても楽しかったです。せかいいさんをみるこことができたので私はしあわせでした。日本をりょこうしたいです。ゆうめりなばしょを見てみたい。私はニねんごに日本語をまっとりかりすることをねがっています。

こくさいこうりゅうかりかんにすんでいます。

す。へやは少し小さいですがつくえやキッチンやトイレやエアコンがあります。少し小さくてもパーティーをするのはもんだいありません。学生はいろいろな国からきています。でも友だちになることができました。

私はどぼくこうがくのしゅうしのがくいをとりたいておもっています。できるだけ多くのことを知りたいです。そつぎようご、カンボジアにかえります。カンボジアと日本がえいえんにゆうこうかんけいにあることをねがっています。

先生、みなさん、ありがとうございました。おげんきで。

新しい贈り物

トリー・キー

彼女はとても美しいですが、私はそれに気づくことはありません。

彼女は空の心を持つように温かいです、私はそれを感じることはありません。

たった一日で、彼女は突然、私から遠く離れてしまいました。私はなつかしい音楽を聴いて、またなつかしい写真を見たときのように哀愁を感じました。私は彼女の美しさと彼女の温かさを感じはじめました。彼女というのは、カンボジアのことです。はい、私は彼女を、私の貧しい国を愛しています。

私が子供だったとき、私は一つの疑問を持っていました。それは他の人に聞くのがこわいものでした。「なぜ私は、この貧しく醜い国で生まれたのですか。」

私が子供だったとき、私は一つの願いを持っていました。しかし、他人に話すのは恥づかしかったです。「私は進んだ国に住みたい

！」はい、私は彼女を、私の貧しい国を憎んでいました。

今だけは、彼女から遠く離れ、私はとても弱い感じがします。私はホームシックを感じます。そして私は日本でとても寂しいです。私はこどくでした。ぜんぜんしらないところでだれもいないところのようでした。

私は彼女が私にはとても大切であることがわかりました。

我が家に勝る所はありません。彼女は私のすべてです。

最後に、私は私の国をどのくらい愛しているか、日本は私を試す機会を与えてくれたと思います。それは、貴重な贈り物です。

最後になりましたが、日本はカンボジアに比べてたくさんものがありますが、日本が私を満たすことができない唯一のことは、ここはカンボジアではないということです。私にここで勉強する機会を与えていただき改めてありがとうございますと、私は日本の文化

やん々に言いたいです。私がカンボジアに戻ったとき私は日本が恋しくなるでしょう。この贈り物をくださりありがとうございました。それは永遠に私と一緒にあるでしょう。

日本にいる私

メリー サイロンガ ファルアブル

私はメリーサイロンガファルアブルともう
します。ソロモン諸島からまいりました。私
は日本にベんぎょうに来る前、インターネット
で日本についていろいろ調べました。
今は日本で生活しています。このスピーチで
は私の国について話します。そして日本の
私の生活について話します。

さしよに私の国について話します。ソ
ロモン諸島は、南たいへいのようにあります。
ソロモン諸島の東にはバヌアツ、西にはパプ
アニューギニア、南西にはオーストラリアが
あります。こくどのめんせきは28400へ
いほうキロメートルです。990もの島があ
ります。

ソロモン諸島のきごうはねったいせいで、
きおんは26どから32どになります。三月
から十一月までは暑くてかわいています。十
一月まではあめのせつです。

ソロモン諸島のぜんじんこうはやく550000人で、ほとんどの人がクリスチャンです。しゅとはホニアラでガダルカナル島にあります。三つのみんぞくがすんでいます。

つぎに私は日本の生活についてはなします。四月に私はホストファミリーとあいました。ホストファミリーはとてもやさしいです。ホストファミリーからきものをもらいました。私はホストファミリーにかんしゃしています。私のチューターはめんどうみのいい人です。チューターは私をとてもたすけてくれました。私のクラスメートはいい人たちです。クラスメートとべんきょうしてたのしかったです。日本語の先生はやさしいです。

日本でいろいろなたべものをたべました。すしとおにぎりとてもんぷらがおいしいです。私は日本のやさしいがたのきです。

私はくにで日本語をぜんぜんべんきょうしませんでした。広島大学ではじめて日本語をべんきょうしました。日本語はむずかしいで

す。でもおもしろいです。

このスピーチは日本語のせいかはっぴょう
です。日本語の先生がスピーチのじゅんぴを
このびってくれました。

スピーチのおわりに、私は日本語の先生し
どうきょうかんとホストファミリーとチュー
ターとクラスメートにかんしゃしたのとおも
います。どうもありがとうございました。お
元気で。

日本の生活

グスタヴォ

みなさん、おはようございます。

私はグスタヴォです。ペルーから来ました。

四月に日本へ来ました。四月から七月まで日本語けんしゅうコースで日本語をべんぎょうしました。毎日日本の人と、そして日本語のじょうずな外国の人に私がどこにいるときでも日本語をおしえてもらいました。

日本語のクラスは六人の外国人の学生がいました。インドネシア人が一人と、ソロモンしょとう人が一人とペレスチ十人が一人とカソボジア人が二人と私でした。日本語のクラスは月曜日から金曜日までありました。一か月にい、かい、金曜日にけんがくに行きました。広島へいあねんこうえんとげんばくドームと広島じょうと宮島とマツダミュージアムへ行きました。とてもたのしかったです。

私はどこにいるときでも日本語を話そうとするので、毎日日本語がうまくなります。で

もてんいんさんの日本語はまだむずかしいです。

ゴールデンウィークとなつやすみは旅行しました。大阪と東京へ行きました。大阪と東京ではたくさんものりものにのりましたから、電車とバスのつかいかたがわかります。

ひまなと私は、サッカーをしたり、けん
 むしつのもだちやほかの留学生と日本
 りょうりレストランにいったりしました。私
 は、やみにくやすし、お好みやがおすすめです。

ホストファミリーと日本語ではたすのはち
 ょうとむずかしいですが、私はたのしいです。

お母さんは、おいしいごはんをつくってく
 れました。また、中国人の留学生がつくった
 中国りょうりもたべました。

私は日本ぶんかが好きです。とてもおもしろ
 いです。日本人はやさしいです。東広島は
 しずかでかいてな町です。日本ぶんかはお
 うべいのぶんかととてもちがうので、私は日
 本にすむのが好きです。

今私の日本の生活はかいてきてです。日本の生活のスタイルに少し慣れてきました。しかしながらまだ日本のことをまなばなければならぬと思います。

ここまでの私の日本の生活についてのスピーチを冬にいていただけたらうれしいです。

さいごに、私の先生たち、ホストファミリーのお父さんとお母さん、クラスメートのみなさん、けん冬、うしつのみなさん、私へのすべてのごしえんにかんしゃします。

こんごも、私たちはいっしょに日本の生活をたのしんでいきたいです。

ありがとうございました。

1
ありがとう、日本

ムタズ・サブリー

みなさんこんにちは。みなさんはさいしょのともだちをおぼえていますか。わたしはぜったいおすれることができません。

わたしはしょうがつころのとき、ちゅうごうのクウエートにいました。そのとき、ともだちがあまりいませんでした。ある日、ガッコウのとしょかんが日本のドキュメンタリービデオをみつけて「なにこれ。みたいだね!」とおもって、それを見てくださいました。すてきなぶんかがありました。とくにいろいろな日本のおまつりやおふくはとてもきれいでした! そうです、そのしゅんかんわたしは日本がすきになりました。

「日本にいきたいなあ」といいました。でもクラスメートは「ええ~、日本って、まのとおいくにですわ。きょうみだね」とこたえました。ただクラスメートのひとりはそのこたえませんでした。その人はガッコウでただ

ひとりの日本人でした。

あたしたちはすぐに仲がよくなりました。
 まいにちほうかご、かのじょのうちへ行って、
 「ちびまるこちゃん」をみたりCandiesのう
 たをきいたりしました。かのじょのおかげで
 いろいろは日本のこと、ごんとうやアニメや
 おんがくなどたくさんのことなまなびました。
 このときがほんとうにたのしかったです。ご
 もたのしかったときはえいえんにはつづきま
 せんでした。おんがんせんそうがおこったの
 で、さよならをしなけねばなりませんでした。
 かのじょは日本にかえって、あたしはヨリダ
 ンにかえりました。とてもかなしかったです。
 こうこうをそつぎょうして日本にいて、
 日本でべんきょうすることがわたしのゆめど
 した。わたしのくにではほんごのじゆぎょ
 うがなかつたので、日本にきてはじめてべん
 きょうしました。ゆめがやっとなかい、きょ
 うここぞスピーチをしています。せんせいと
 日本人のともだちのおかげでいしんをもち、

いまここにいます。はじめてのともだちをつくるきっかけと、そしてたくさんのまもいどなくれた日本にがんばりしています。ほんとうにありがとうございます。どうもありがとうございますございました。

ぶんかりかい

ノフィ シアフキイカ

みなさん、こんにちは。はじめまして、インドネシアからきたノフィと申します。せんもんはきかいぶつりで、こうがくぶでべんきょうしています。ことしの4月2日に日本にきて、けんしゅうコースでべんきょうしました。クラスのメンバーは6人でゼロから日本語をべんきょうしました。

私は日本語のべんきょうだけでなく、ぶんかもべんきょうすることができたことについてはなしたいとおもいます。

はじめにりゅうがくをして、ほかの人とつきあうのはたしごととおもいました。毎日いろんな国からきた友だちとつきあいます。

サイという友だちがソロモンしょとらからきています。国はきれいながいがんとたくさんのしまからきています。オフィスのまどからきれいなうみのおまのあたがきこえるようになります。

パレスチナからきたムタズはすばらしいけいけんがあり、だいがくにいくためにぐんたいのバリケードをこわしたそうです。

ペルーからきたグスタヴオはサッカーが大好きで、ペルーではどんだんにぎやがなせいかったのかをよくはなしてくれました。

メーとピセスはカンボジアからきましたか、**国**のことをはなす時によくちがういけんをだしていきしました。それはおもしろいとおもいます。先生がたはやさしくてじゅぎょうがいつもおもしろいとおもいました。

そして日本人とかかわるけいけんとして、ホストファミリーとつぎあうことができました。ホストファミリーはやさしいごふうふです。ホストファミリーとはじめて会った日はとてもたのしかったです。私たちはホストファミリーのおたくにいて、すしを食べました。つぎに会った時は、私たちはおたくのわでてんぷらを作って、おしゃべりをしました。その日はとてもたのしかったです。その

っぎに会った時は私たちはけんみんのはまに
 りきました。ここはきれいなみど、私たちは
 はおよぎました。はじめて魚をつっこなまで
 食べました。おいしかったです。ごちような
 んの友だちとそのむすこさんもいっしょにい
 きました。むすこさんは6さいのたけるくん
 です。とてもげんきです。たけるくんはえい
 ごがでません。でも私たちはおまいであそ
 びました。私にも子どもがいるので、たける
 くんをあそんだ時はじぶんの子どもとあそん
 でいるようでした。

6か月の日本語けんしゅうコースは日本語
 のべんきょうだけでなく、日本の社会のべ
 んきょうやしゅうかんやぶんかやいろんた
 のしりごとをもけりけんできました。私にとっ
 てこの6か月はすばらしかったです。ありが
 てうござりました。